



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

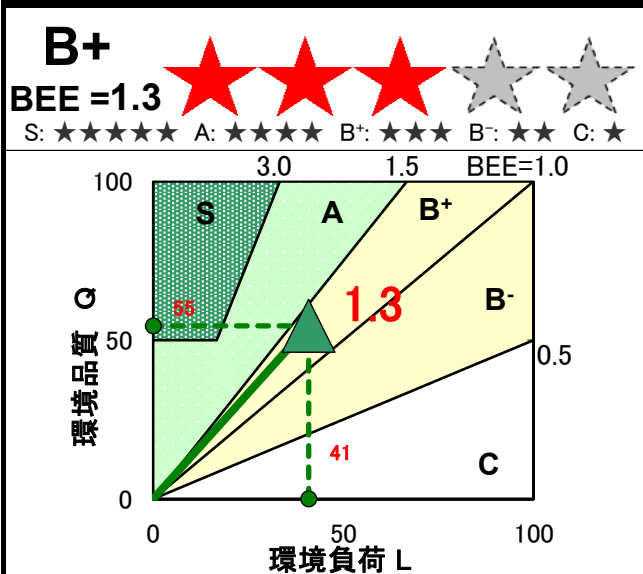
1-1 建物概要

建物名称	八幡屋第1住宅2号館建設工事	
建設地	港区八幡屋2丁目	
建築用途	共同住宅	
建築主	大阪市長	
設計者	大阪市都市整備局住宅部建設課長	
敷地面積	2,429.04	m ²
建築面積	341.10	m ²
延床面積	2,396.25	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上10階
完了年(予定)	2027年12月	

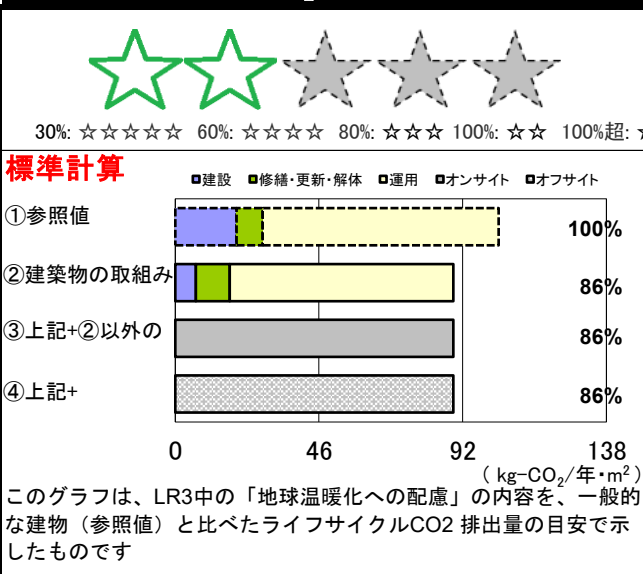
1-2 外観



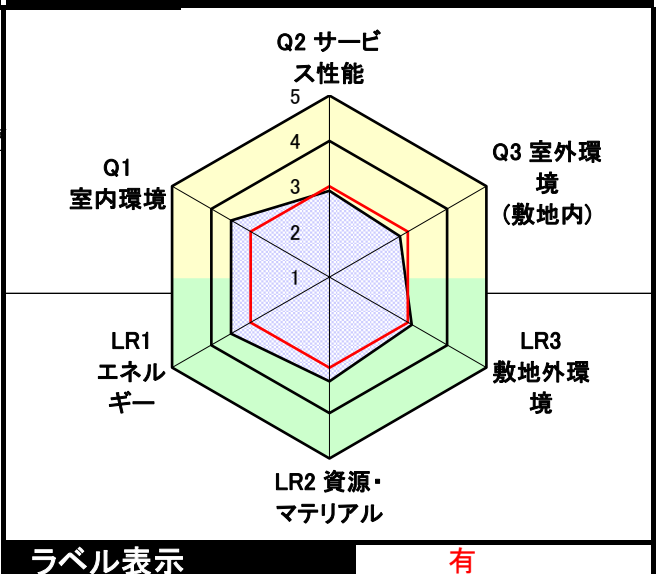
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



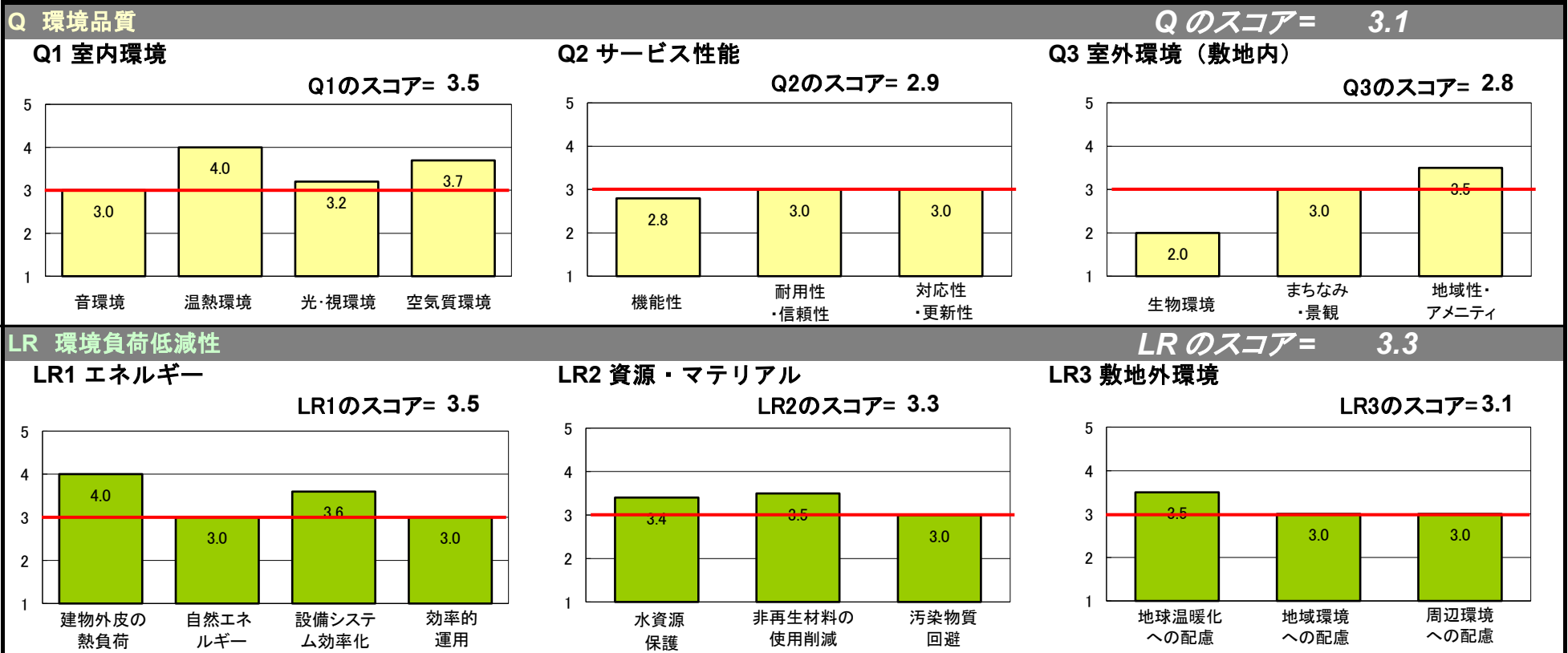
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 本件住宅については、室内環境の向上を目指しシックハウス対策として、F☆☆☆☆の材料を使用している。また、グリーン調達推進により、再生利用材料の使用に努めている。	その他 特になし
Q1 室内環境 温熱性能確保のため内断熱を行っており、住宅性能評価の省エネルギー対策等等級4を取得している。また建築材料のほぼ全てにF☆☆☆☆を採用し、化学物質の排出を抑制している。	Q2 サービス性能 躯体の耐用年数は長寿命化を考慮した設計を行っており、バリアフリーにも配慮した計画を行っている。
Q3 室外環境 (敷地内) 本件住宅の屋外部・集会所は、原則、居住者以外の住民も利用することができ、地域に貢献することができる計画となるよう配慮している。	
LR1 エネルギー 自然エネルギーについて、バルコニー側から共用廊下側までの2方向通風を確保する事により、環境負荷低減に配慮している。	LR2 資源・マテリアル 節湯水栓・省水型便器を採用する事で居住者の節水・省エネ対策に配慮している。また非構造材料に、再生加熱アスファルトやタイルなどのリサイクル資材を活用しており環境に配慮している。
	LR3 敷地外環境 交通負荷制御について、附属義務台数を満足する駐輪場・駐車場を設置している。またサービス用の適切な駐車スペースの確保・出入りの円滑化に配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.3

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.5
配慮事項		

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.6
配慮事項		

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) 等級4 (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.94	住宅部分[BEI] 0.94	非住宅部分[BEI][BEI _m] -